

えほんの紹介

『くだもの』 平山和子 さく 福音館書店

まず、表紙に描かれているさくらんぼをご覧ください。
つややかでおいしそうなこと！一粒つまんで食べてみたくなりますね。

次のページをめくると、どっかり丸ごと大きなすいかです。次には切ったすいかがお皿にのせられて“さあどうぞ”と差し込まれます。思わず手にとり、お口をあけてもぐもぐ…。

どのページもこのくり返しで、桃やりんごやぶどうやみかんなどがでてきて、中でも一番の人気はいちごです。その度に、おいしくてたのしい会話が生まれます。

あなたの好きなくだものはどれかしら？



『マーシャとくま』

E・ラチョフ え M・プラトフ さいわ うちだりさこ やく 福音館書店



森へ遊びに行ったマーシャは、友だちとはぐれ、森の奥深くのくまの家に迷い込みました。

マーシャを見つけて喜んだくまは、召し使いとして一緒に暮らすようにいいました。

「にげだしたってだめだ。すぐ つかまえてたべてやるぞ」といっておどかしました。けれども家に帰りたいマーシャは、考えに考えて逃げ出す方法を思いつきました。

くまはマーシャにいわれたとおりに、まんじゅうをつめたつづらを背負い、マーシャのおじいさんおばあさんの家に出かけました。つづらを背負ったくまのかっこうはユーモラスで、ふたりの問答のくり返しが楽しいです。おしまいに、マーシャはおじいさんおばあさんに“おりこうさん”と頼りずられて、満足感あふれる本です。

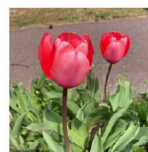
小さなおともだち “トンネル おぼえたね”

2歳のHKんの最近のお気に入りにはプラレールです。
プレイルームに入ってくると、マラカス、ピザ屋さん、お買い物カードなどを次々手にとり少しだけ遊びます。でも、おじいちゃんにレールを組んでもらい新幹線を走らせると、レールの内側にすわり、楽しそうに一緒にグルグル飽きずに新幹線についていきます。

先日は初めておもちゃのトンネルもレールにつけてもらいました。その後別の日に、おばあちゃんとレールなしで、新幹線をプレイルーム内で走らせていました。そのうち、自分が四つん這いになり、その下に新幹線を通らせています。自分がトンネルになって楽しんでいました。トンネルもお気に入りになったみたいですね。



春の草花 わたしの名前は？



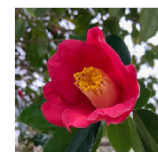
①



②



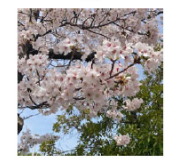
③



④



⑤



⑥



⑦



⑧



⑨



⑩



⑪

いくつ
正解？

①チューリップ ②タンポポ ③ムスカリ
④ツバキ ⑤スイセン ⑥サクラ ⑦ピオラ
⑧オオイヌノフグリ ⑨ナノハナ
⑩ユキヤナギ ⑪ツクシ

♪ 季節のわらべうた
一人でさびし 二人でまいいしよう
見わたすかぎり よめ菜にたんぽ
妹のすきな 紫すみれ
葉の花さいた やさしい蝶々
九つ米屋 十までまねく

一から十まで歌詞に歌い込まれ、まりつきや羽根つきなどに歌いながら遊びました。春の花がいつぱいの野原の風景が目に浮かびます。

